

マーサ (Martha)

職業：騎士

身長：155 センチ

年齢：22 歳

血液型：O 型

一人称：わたし

ヒロインの呼称：メルヤさん、メルヤ、めーちゃん

体型：色白でやせている

好き・得意：園芸（植物は裏切らない）、鍛錬（でもあまり伸びない）、読書（知識も多分裏切らない）

人物：

とある街を守る女性騎士で、
代々騎士の家系に生まれた、
四人姉妹の末っ子の若い女性。

そこそこの学校をストレートで入学・卒業し、
騎士団入団後も、主に潜入調査を中心に
成果を上げている、

『どう考えてもそこそこ以上のスペック系女子』。

しかし、二人の優秀すぎる姉

『ガラテア』『ルミナ』と、

一人の要領のいい姉『ミーシャ』の陰に隠れ
すっかり『騎士団四姉妹のダメなあの子』

『なんか小さくて目立たないやつ』

扱いをされています。

性格は穏やかで心優しく、

ちょっと頼りないけれど、誰にでも親切。

しかし、姉たちと自分を比べるあまり

すっかり『自分なんて』と自虐する癖がついており、
とことん自分に自信がありません。

おまけに姉妹の中でも一人だけ貧弱な体型で、
女性としても自信がありません。

そんなある日、騎士としては貧弱な体型と目立たない容姿を生かして、悪徳奴隷商人『イザベラ』の屋敷に、メイドとして潜入。

イザベラの悪事の証拠を探しながら、屋敷に囚われている亜人の少女たちの救出計画を練り。

そして、準備が整い次第姉たち騎士団員を呼び寄せ、イザベラを取り締まるという任務を命じられます。

しかし、そこで出会った亜人の少女『メルヤ』と接するうち、どんどん彼女に惹かれてきます。

そしてある日、屋敷で秘密裏に行われる競売でメルヤが競売にかけられるという情報を耳にし……。

居てもたってもいられず、任務を放棄して亜人の少女たちを単身救出。

どうにかこれに成功したものの、
逃亡時イザベラにふりかけられた
おかしな薬によって
強い性的欲求に苦しめられるように
なってしまいます。

自信がなさすぎるせいで、『恋人いない歴＝年齢』。
たまに自分に思いを寄せる人がいても、
過保護な姉・ルミナのお眼鏡にかなわず
こっそり追い払われてしまっています。

そのため、
『自分はまったくモテない。
多分、これからも一生モテない』
という思い込みを、年々強くしています。

だけど、屋敷を逃げ出し、
メルヤと過ごすようになってからは……？